

(様式第1号)

平成27年8月31日

陸前高田市議会議長 伊藤明彦様

会派名 未来プロジェクト
代表者職氏名(議員名) 菅野広紀



政務活動概要報告書

政務活動費に関する取扱要綱第6条第2項の規定により、平成27年度政務活動の状況について報告いたします。

記

1 研修事業

日本自治創造学会 平成27年5月28~29日 東京 明治大学
別添報告書添付

2 調査事業

① 地方創生について 平成27年5月27日 東京都 内閣府

② 災害対策基本法改正と地域防災計画・地区防災計画

平成27年5月27日 東京都民間都市再生機構

③ 災害公営住宅家賃低廉化事業について(復興交付金事業)

平成27年5月28日 国土交通省住宅局

①②③については別添報告書添付

以上



平成 27 年 5 月 29 日

未来プロジェクト会長 菅野広紀 様

報告者 菅野 広紀



出張報告書

出張者氏名	千田勝治・菅野広紀
出張月日	平成 27 年 5 月 28 日～29 日
出張（用務）先	(財)日本自治創造学会 研究大会、 東京都明治大学（駿河台）
面談者等	穂坂邦夫（財、自治創造学会理事長）・中邨章（自治創造学会会長・明 大名誉教授）・牛山久仁彦（明大教授）他
交通手段	自家用車、新幹線
経路等	5/27 陸前高田～一ノ関～東京 5/29 東京～一ノ関～陸前高田
出張費用	参加費、旅費宿泊費等 97,140 円
顛末	<p>「人口減少と高齢化への挑戦」 ～自治体・地方議会の知恵～</p> <p>5/28～29 の 2 日間に渡り、明治大学アカデミーホールにて、研究テーマ「人口減少と高齢化への挑戦～自治体・地方議会の知恵～」として平成 27 年度（第 7 回）研究大会が開催された。</p> <p>おりしも、昨年来「地方消滅」と言う言葉に現されるように、地方創生をはじめとして地域の持続可能な自立はどうあるべきか。</p> <p>それに伴い、自治体・自治体議会はどのように知恵を出し合い持続可能な自治体経営を行なうべきか。</p> <p>1 日目（5/28）</p> <ul style="list-style-type: none">・ <挨拶>・・・穂坂邦夫（理事長）地方議会の挑戦 -評価と課題-・・・中邨章（会長・明治大学名誉教授）・ 人口減少を克服する議会の知恵・・・金井利之（東京大学）・ 地方財政を取り巻く医療・介護の動向 -地域医療構想と介護保険制度改革-・・・土居丈朗（慶応大学）・ 高齢社会を乗り越える地域協働・・・牛山久仁彦（明治大学）

2日目 (5/29)

- ・ 「国家戦略特区」について・・・藤原豊内閣府地方創生推進室次長

- ・ 市民提案を生かす地方議会の知恵-生き残りをかける議会の政策能力-
..... 廣瀬克哉 (法政大学教授)

- ・ 地方創生は国の役割か (コンパクトシティのあり方を含めて)
..... 小田切徳美 (明治大学農学部教授)

- ・ 地方創生は国の役割か (コンパクトシティのあり方を含めて)
..... 辻琢也 (一橋大学法学研究科)

- <閉会挨拶>..... 中邨章 (会長・明治大学名誉教授)

平成 27 年 5 月 27 日

未来プロジェクト会長 菅野広紀 様

報告者 菅野 広紀



出張報告書

出張者氏名	千田勝治・菅野広紀
出張月日	平成 27 年 5 月 27 日
出張（用務）先	内閣府 まち・ひと・しごと創生本部
面談者等	まち・ひと・しごと創生本部事務局次長 内閣官房審議官 麦島健志氏
交通手段	新幹線
経路等	5/27 陸前高田市～東京 東京泊
出張費用	交通費 研修費に計上
顛末	地方創生にかかる地方の再生と今後の展開 「地方創生の最近の話題」を伺いました。2060年になんとかして国の総人口を1億人確保したい、そのため、地方が知恵を出してもらえれば何でも応援したい。そのため、地方分権の一層の推進、小さな拠点の育成、戦略特区の更なる活性化、それらのための法律改正をする、というようなお話でした。「地方から新たな提案や動きが出てくることを期待している」とのことでした。

平成 27 年 5 月 27 日

未来プロジェクト会長 菅野広紀 様

報告者 菅野 広紀



出張報告書

出張者氏名	千田勝治・菅野広紀
出張月日	平成 27 年 5 月 27 日
出張（用務）先	一般財団法人都市開発推進機構（MINTO 機構）
面談者等	都市研究センター副所長 佐々木晶二氏
交通手段	
経路等	
出張費用	交通費 研修費に計上。
顛末	災害対策基本法改正における地域防災計画・地区防災計画の住民一体となった防災対策のあり方（議会の関わり方）

平成 27 年 5 月 28 日

未来プロジェクト会長 菅野広紀 様

報告者 菅野 広紀



出張報告書

出張者氏名	千田勝治・菅野広紀
出張月日	平成 27 年 5 月 28 日
出張（用務）先	国土交通省 住宅局
面談者等	橋本公博住宅局長、真鍋純住宅総合整備課長、松本潤朗住宅総合整備課 企画専門官
交通手段	
経路等	
出張費用	交通費 研修と同時に行ない研修費の中に計上。
顛末	<p>被災地域の住宅再建と災害公営住宅の家賃低廉化事業（復興交付金基幹事業）の今後の見通し</p> <p>災害公営住宅の今後の見通し、復興事業について、一部自治体負担を求め動きに対して、被災者の住宅再建、ことにも復興交付金事業の基幹事業にも位置づけられている家賃低廉化事業に対する自治体負担の動向が注視されるが、この件については、自治体からの強い要望があるので住宅局としても予算獲得に努力するが、自治体からの働きかけも要請される。</p>